

日本共産党  
流山深井後援会

# ニュースあすなる

16年4月15日  
第206号  
発行責任者  
菊池 伍郎  
TEL/FAX  
7154-0526  
(部内資料)

## 2000万統一署名と参院選勝利で 憲法違反の戦争法廃止へ!

### 参院選 14選挙区で共闘実現 さらに

戦争法廃止に向けて、夏の参議院選挙・一人区で、野党と市民・国民の統一候補が14選挙区で実現しています。今後も、今、何をさておいても日本が戦争する国にならないために何をしなければならぬのか、国民に政治を取り戻す、話し合いを進めていきます。共闘が実現するため、日本共産党のねばり強い闘いが大きな力になっています。

13日現在までに決まった、一人区統一候補は、青森 宮城 栃木 山梨 長野 鳥取 島根 山口 徳島 高知 熊本 長崎 宮崎 沖縄、石川 福井です。「自公とこの補充勢力」

#### 「選挙に行く」

今年から18歳選挙権が施行されました。若い方達が自信を持って投票できるよう、そして、高齢者も「自分は今も行かないくても」とあきらめないで、国民の一人として、

#### 署名ラストスパート

2000万人統一署名も、5月3日まであとわずかです。

参議院選挙の投票は2回あります

千葉選挙区は 浅野ふみ子 比例は 日本共産党 または 椎葉かずゆき とお書きください



参院選 千葉選挙区 予定候補 浅野ふみ子氏

浅野ふみ子氏経歴 ☆1970年千葉県生まれ。国立木更津工業高等専門学校卒業。木更津市役所勤務を経て民青女性同盟千葉県委員長に。現・党千葉県女性部長。夫と1男2女。市川市在住。



参院選比例 予定候補 椎葉かずゆき氏

### 再稼働やめ

### 原発から撤退を!!

最終日は傍聴者の多さから見て『子どもの甲状腺エコー検査費用の助成を求める陳情』も、メインだったのでは。市民の方々が埋め尽くされた傍聴席を見て、市民のみならずの関心の高さがよくわかりました。各議員の本会議討論もこの陳情に対するものが

### 3月議会 傍聴席埋め尽くし大ブイイング

ほとんどだったのですが、日本共産党の植田和子と社民党の阿部議員以外、討論に立った他党の議員はみんな反対討論でした。傍聴された方は、みなさんご存知だと思いますが、反対討論に立った議員に対して、傍聴者の大ブイイングは何度も凄かったです。これが、市民の

願いであり、親の声です。しかし、結果は、  
◆賛成5票(日本共産党4人、社民党の阿部議員)  
◆反対20票(流政会8人、公明党4人、新風流山4人、自由民主党3人、菅野議員)  
※西川議員は欠席、加藤議員は退席。

第19回 植田和子議会報告会  
「参議院選挙勝利! 街の暮らしを語り合うつどい」  
日時 4月24日(日) 入場無料  
午前10時から12時  
場所 北部公民館1階第2会議室  
主催 日本共産党 北部後援会

こんにちは 植田和子です ☑☑☑☑☑  
3月27日 22日の火曜日、3月議会が終わりました。夜8時半くらいまでかかった最終日でした。特に『子どもの甲状腺エコー検査費用の助成を求める陳情』の採決があったので、傍聴席には市民の方が大勢来いました。結果は圧倒的多数で否決です。  
『これぞ子どもの命を守るんですか!』と傍聴席から怒りの声が議場に響き渡りました。  
採決後、教育福祉委員会で陳述されたママとお話できたのですが、小学生以下の子ども達3人連れて傍聴に来ていました。その時は、夜7時半を過ぎていたので『お腹空いたでしよう』と子ども達に声をかけたら、ナント、お弁当持参で傍聴に来てました。『今、子ども達に、これが大人の世界よ、と教えていたところですよ』と話してくださいました。  
胸が締め付けられる思いで、お見送りしましたが、子ども達はどんな思いで議場の市長や議員、大人達を見たのでしょうか。柏市の甲状腺エコー検査の結果は、甲状腺がんの可能性が極めて高いと判断されたC判定の子どもがまた増えて、14人。のう胞が認められた子どもも、また増えて、検査を受けた子ども439人中、261人(231人は、中学生以下の子ども)です。こんな異常な事態が現実には、柏市で起きているのに、なぜ、井崎市長は検査を受けやすくする環境づくりに本腰を入れないのでしょうか。』

ヘッドライト  
バドミントンの五輪有力選手が消えた。違法賭博場出入り。まことに悔しいし、残念だ。その桃田選手、謝罪の記者会見で「勝負の世界に生きていくうちに興味があった」との発言を聞いて驚いた。多くの人がスポーツで勝負をしているし、生きるためにみんな日々勝負させられている。「勝負の世界に生きていく」のは君だ。たまバドミントンではトッポにおどり、勘違いしているか? 野球がこんな若者たちが世界に足を踏み入れて道を誤るのは惨めだ。英雄が一転して国民の恥のように見られる。だが彼らの弱さだけが問題なのだろうか? バドミントンを含め日本のスポーツ振興財源の一部はTOTOなどギャンブルに頼っており、オリンピックの財源もこれを当てにしている。日本の政府や東京都などの財源にカジノを入れようという動きもある。公営ギャンブルは歓迎で、そのほかは犯罪というものはそもそも矛盾だろう。もっともカジノどころかアペノミクスそのものがまさに巨大なギャンブルのような危うさだ。

#### ギャンブル